



10月13日、宮原三神宮秋季例祭が行われました。この祭りは五穀豊穡を氏神様に感謝する祭りで、応保元(1161)年に始まったとされる古い歴史を持つ祭りです。

宮原三神宮境内において神事が行われ、獅子舞、神馬奉納、飾馬、子ども神輿、奴ドラ、亀などの奉納の後に、神幸行列が川原大神宮に向けて出発しました。今年、地元テレビ局でも取材に来ており、県内各地に氷川町伝統の秋季例祭が放送されました。沿道には何時にもまして多くの人が見物に訪れ、大変な賑わいを見せました。

長き伝統を受け継いで  
宮原三神宮秋季大祭



▲全力疾走でゴール



▲「宣誓！打ち上げまで全力で！」

10月2日、竜北グラウンドにおいて、町民体育祭秋季大会が行われ、36地区館の参加がありました。連日の雨で開催が心配されましたが、当日は暑すぎるくらいの良い天気になりました。競技では、陸上競技やパン食い競争など、白熱した争いとなり、最終競技の地区対抗リレーでは各地区館のテントから、この日一番の熱い声援が飛び、各地区館とも一体となって楽しんでいました。

秋晴れの空の下繰り広げる熱戦



▲あとは任せろ！



▲「手…手を使いたい…」



▲応援にも熱が入ります



▲お菓子目けて全速力



▲飲みきったかチェック



▲「急いで、急いで！」

成績発表

総合成績		秋季大会		地区支部対抗リレー			
優勝	東網道	優勝	有佐	町長杯	下宮	体育協会長杯	町
準優勝	新村	準優勝	新村	議長杯	中大野	陸上競技協会長杯	有佐
3位	有佐	3位	南鹿野	教育長杯	新村	スポーツ推進委員会長杯	東網道
		躍進賞	宮園				



▲総合優勝：東網道



▲秋季大会優勝：有佐